

本実証の概要

【本実証の概要】

実証期間：2023年度冬頃から数年間を予定

実証場所：関西電力尼崎実験センター（兵庫県尼崎市）

検証内容：使用済みのEV電池を用いた蓄電池システム（200kWh）を構築し、アセットマネジメント等のサービスの事業性評価、様々な充放電パターンにおける経済性評価を実施

各社の役割：〔関西電力株式会社〕

各種サービスのビジネスモデル検討および事業性/経済性評価

〔東芝エネルギーシステムズ株式会社〕

劣化診断技術を用いた電池の分析/評価

【目指すサービスの概要】

サービス類型	概要
アセットマネジメント	<ul style="list-style-type: none">蓄電池の残容量や安全性の診断寿命予測による蓄電池システムにかかる投資の最適化
スマート保守支援	<ul style="list-style-type: none">蓄電池システムの運用に必要なデータの提供蓄電池システムの常時遠隔監視設備異常時の即時連絡による保守支援

以上